

13”ユダヤ人の過越の祭りが近づき、イエスはエルサレムに上られた。

14そして、宮の中に、牛や羊や鳩を売る者たちと両替人たちがすわっているのをご覧になり、

15細なわでむちを作って、羊も牛もみな、宮から追い出し、両替人の金を散らし、その台を倒し、

16また、鳩を売る者に言われた。「それをここから持って行け。わたしの父の家を商売の家としてはならない。」

17弟子たちは、「あなたの家を思う熱心がわたしを食い尽くす」と書いてあるのを思い起こした。

18そこで、ユダヤ人たちが答えて言った。「あなたがこのようなことをするからには、どんなしるしを私たちにを見せてくれるのですか。」

19イエスは彼らに答えて言われた。「この神殿をこわしてみなさい。わたしは、三日でそれを建てよう。」

20そこで、ユダヤ人たちは言った。「この神殿は建てるのに四十六年かかりました。あなたはそれを、三日で建てるのですか。」

21しかし、イエスはご自分のからだの神殿のことを言われたのである。

22それで、イエスが死人の中からよみがえられたとき、弟子たちは、イエスがこのように言われたことを思い起こして、聖書とイエスが言われたことばとを信じた。

23イエスが、過越の祭りの祝いの間、エルサレムにおられたとき、多くの人々が、イエスの行われたしるしを見て、御名を信じた。

24しかし、イエスは、ご自身を彼らにお任せにならなかった。なぜなら、イエスはすべての人を知っておられたからであり、

25また、イエスはご自身で、人のうちにあるものを知っておられたので、人についてだれの証言も必要とされなかったからである。”

イエス様の言葉の中で理解しにくい御言葉の一つが次のマタイ11章11節です。

”まことに、あなたがたに告げます。女から生まれた者の中で、バプテスマのヨハネよりすぐれた人は出ませんでした。しかも、天の御国の一番小さい者でも、彼より偉大です。”

肉によって生まれた人の中で、洗礼者ヨハネよりも偉大な人はいないということです。

ところがイエス様は天国では一番小さい人でも洗礼ヨハネよりも偉大です…。

この言葉をイエス様は付け加えました。

この御言葉の正確な意味は天国に行ってイエス様に尋ねなければなりません。

しかし、私はヨハネによる福音書 3 節にイエス様がニコデモと分かち合う会話を持ってこの言葉を解釈したいと思います。

結論として、肉になった人がいくら偉大であっても、

霊で生まれた人には勝てません… .という意味に聞こえます。

肉で生まれた人は霊で生まれた人に追いつくことができない…。

この命題を持って今日の聖書を見てみましょう。 13 節を読んでみましょう。

13”ユダヤ人の過越の祭りが近づき、イエスはエルサレムに上られた。



イエス様が育った所はナザレで、イエス様の仕事を始めた所です。
ところがイスラエルの民は過越祭になるとエルサレムに行って礼拝をします。
全国で数多くの人々がエルサレムに集まる時期、
東西南北どこでもエルサレムに向かっていくことを上る…と表現します。

14節を読んでください。

14そして、宮の中に、牛や羊や鳩を売る者たちと両替人たちがすわっているのをご覧になり、

ところがそのエルサレム神殿に牛と羊と鳩を売る人がいます。
両替する人もいます。

本来、神殿の祭司はイスラエルのレビ族、その中でもアロンの子孫だけになることができます。

ところがこの時期はイスラエルがローマの植民地となり、
異邦人ヘロデがイスラエルの王になった時期でした。

この時期は、神よりも人間の力を信じる堕落した時代でした。

それで、レビ族のアロンの子孫ではない人々が祭司になることがありました。

彼らは権力者に賄賂を捧げて祭司長になって神殿を私有化しました。

これを聖職売買と言います。

その祭司たちは賄賂を捧げるために多くの金銭が必要でした。

だから彼らは神殿で牛と羊と鳩を数倍以上の価格で販売したのです。

また、神殿では神殿通貨を使わなければならなかったため両替をしなければなりませんでした。したが、この時莫大な利益を得ました。

イエス様は神様に礼拝を捧げる霊的な場所がこのように墮落したので、心が痛かったのです。 15-17 節を読んでみましょう

15 細なわでむちを作って、羊も牛もみな、宮から追い出し、両替人の金を散らし、その台を倒し、

16 また、鳩を売る者に言われた。「それをここから持って行け。わたしの父の家を商売の家としてはならない。」

17 弟子たちは、「あなたの家を思う熱心がわたしを食い尽くす」と書いてあるのを思い起こした。

弟子たちは詩編 69 編を思い出しました。

イエス様が商売人たちと両替する人たちを追い出しました。

ここでユダヤ人は神殿を通して莫大な利益を得ていたのに、彼らは怒っていました。

18-20 節

18 そこで、ユダヤ人たちが答えて言った。「あなたがこのようなことをするからには、どんなしるしを私たちにを見せてくれるのですか。」

19 イエスは彼らに答えて言われた。「この神殿をこわしてみなさい。わたしは、三日でそれを建てよう。」

20 そこで、ユダヤ人たちは言った。「この神殿は建てるのに四十六年かかりました。あなたはそれを、三日で建てるのですか。」

ユダヤ人はイエス様と議論を始めます。

ユダヤ人は自分の言葉が正しいことを証明するためにしるしが必要でした。

ギリシャ人は知恵を求め、ユダヤ人はしるしを救うという言葉があります。

ギリシャ人は論理的に証拠を示しながら一つ一つ説明すれば納得します。

しかし、ユダヤ人はしるしを使って自分の主張を証します。

それでユダヤ人がしるしを見せてほしいと言ったのです。

イエス様はこの神殿を壊しても 3 日で立てると言われます。

ユダヤ人にとって非常に重要なのは律法と神殿です。

この神殿が最初に建てられたのはソロモン時代でした。

ダビデ王は詩篇 23:6 で、私は神の家で永遠に生きます。

こう告白するほど神殿を愛した人です。

彼は神殿を建てるためにすべての準備をしましたが、

自分が神殿を建てることはできませんでした。

その息子ソロモンが神殿を建てました。

その神殿にはエホバの臨在がいっぱいありました。

それ以来、この神殿は崩壊しました。

それから 70 年後、スルバベルとイスラエル民族が長い間祈り、神殿を再建しました。

そして新約時代に来て、ヘロデはこの神殿をさらに大きくしました。
この神殿は 40 年を建てたものと書かれています。
ところがイエス様が 3 日で新たに 3 日で建てるとおっしゃいます。
これはとても言葉にならないものです。
ヨハネによる福音書はこの言葉について解説を添付します。
その内容は 21-22 節です。

21しかし、イエスはご自分のからだの神殿のことを言われたのである。
22それで、イエスが死人の中からよみがえられたとき、弟子たちは、イエスがこのように言
われたことを思い起こして、聖書とイエスが言われたことばとを信じた。

この聖書の著者であるヨハネは、イエス様がおっしゃった 3 日ぶりに立てる神殿は、イエス
様の体を意味するものだとして説明しています。
実際イエス様が十字架で死んで、3 日で再び復活しました。
22 節は、弟子たちが後に復活したイエス様を見て、
この言葉が後で思い出されたと言います。
そして聖書とイエス様を信じたと言います。

この言葉は後で初めて信じたという言葉ではありません。
弟子たちはすでに信じていました。
しかしイエス様が復活されたことを見てから、
3 日後に再建するという神殿は、イエスの復活を意味する
完全に確認したという意味ですね。
完全に知り、証明されたという意味です。

弟子たちがすでに信じていたのです。

それならこれは知って信じたものではなく、
信じて知ったのです。

ここで信じてから知ることになったという意味で私は解釈します。

私の神学校… 勉強しても信仰が生じない
信仰は決断… 知って信じること、信じて知ること。
道を尋ねること… 復活を信じることで決断… 実はこの世界は奇跡…
そして私は聖書を信じています
聖書の言葉は宝物です《私を永遠の命に導く神の言葉》信仰で答えなければならない価値
23-25 節

23イエスが、過越の祭りの祝いの間、エルサレムにおられたとき、多くの人々が、イエスの
行われたしるしを見て、御名を信じた。

24しかし、イエスは、ご自身を彼らにお任せにならなかった。なぜなら、イエスはすべての
人を知っておられたからであり、

25また、イエスはご自身で、人のうちにあるものを知っておられたので、人についてだれの証言も必要とされなかったからである。”

イエスはガリラヤの田舎出身の青年です。
ところがエルサレム神殿に行って、大きな事件を起こしたのです。
ところがこのことだけでなく奇跡も行われました。
それでイエス様を信じる人々が生まれ始めました。

イエス様は自分を知らせるために、人気を得るために奇跡をおられたのではありません。
イエス様は奇跡を起こすことによって自分が神様の子であり、
メシヤであることを証していました。
イエス様が奇跡を行なわれたのは、
人々が自分を信じて永遠の命を得るようにするためです。

しかし、25 節を見ると、イエス様は人々の証言を必要としなかったと言っています。
これは人々を卑下したり、イエスが人々を信頼していなかったということではありません。

この時期にイエス様は人々の証言によって自分がメシヤであることを救い主であることを、
神の子であることを証明しようとしませんでした。
イエス様自らだけが証明をしました。

なぜそうしたのですか？

最初にささげた洗礼者ヨハネについての言葉にヒントがあります。

イエス様は弟子たちが聖霊を受けてからイエス様の証拠を弟子たちに任せます。
マタイによる福音書 28:19-20 節
結局、聖霊を体験した弟子たちがイエス様を伝えたのです。

今日も同じです。

去る 10 月 31 日ハロウィンデー…
世界はすべてハロウィンでした。
幽霊を文化とみなして活気づけて通うようにしました。
私はハロウィンデーで起こったことを見て考えました。
権力によらず能力によらず
神様の聖霊によってのみ宮は立ちます。
結局霊の戦いです。
聖霊によって生きる人がこの世を変えることができます。
シオン教会の皆さんは霊を求める人々です。
この共同体が霊によって生かされる共同体です。

(祈ります)